

大規模な洪水を想定した 関係機関連携の洪水対応演習において 「ホットライン」による情報伝達演習を 行いました。



ターゲット 11. b



ターゲット 13. 1

2024年5月16日

郡山市建設部

河川課

課長 阿部 淳一

TEL：924-2708

SDGs ターゲット 11. b あらゆるレベルでの総合的な災害リスク管理の策定と実施を行う。

13.1 気候関連災害や自然災害に対する強靱性及び適応の能力を強化する。

気候変動による大雨等の被害が頻発化している近年の状況を踏まえ、国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所において関係機関連携による「洪水対応演習」が実施されました。

その中で、郡山市と福島河川国道事務所において、河川の水位上昇を想定した「ホットライン」による情報伝達演習を行いました。

■実施日 : 令和6年5月15日(水) 9:00~17:00

■参加機関 : 東北地方整備局、福島河川国道事務所、福島地方気象台、福島県、福島河川国道事務所管内市町村、その他関係機関

■実施内容 : 情報伝達演習・洪水対応演習

郡山市長と福島河川国道事務所長との「ホットライン」による情報伝達演習

■「ホットライン」状況写真(於:郡山市役所防災危機管理課災害対策室)



当該洪水対応演習は、出水期における水防機関等への情報伝達を的確かつ迅速に行うための伝達演習・洪水予防警報等の災害情報報告演習を行い、もって出水期の緊急かつ適切な対応に資することを目的に東北地方整備局福島河川国道事務所において実施された演習です。



2024(令和6)年に郡山市は市制施行100周年を迎えます!!

ひらけ 未来へ こおりやま